

2026年度第1回 四国支部視察研修会 実施報告書

2026 年度四国支部調査研究事業の一環として、「ケーブル技術ショー2026 他視察研修会」を実施した。

1. 視 察 先 : ①ケーブル技術ショー2026(場所:東京国際フォーラム)
②JAL SKY MUSEUM (場所:羽田空港)
2. 研修期間 : 2026 年 7 月 23 日～24 日(2 日間)
3. 参 加 者 : 8 名(5 社)+4 名(事務局)

① 7/23(木) 13:10～16:30 ケーブル技術ショー2026 視察

今年のケーブル技術ショーは、“ ひらく未来～地域コミュニティの明日を支えるケーブルテレビの技術～”をテーマに、一昨年度の 94 社、昨年度の 97 社を上回る 104 社の事業者・団体による技術展示会や各種セミナーが開催された。

技術展示会は、「トータルソリューション ZONE」「テクノロジーZONE」「地域 DX・地域共創 ZONE」「トライアル ZONE」の 4 つの主要 ZONE で構成され、全国各地の自治体で進められているデジタルトランスフォーメーション(DX)による地域防災、地方創生活動の事例、それを支えるケーブルテレビサービスのバックボーンである IoT 技術を活用した各種防災センサー、LPWA、ローカル 5G、AI 予測による防災・減災、危機管理対策(BCP)ソリューションの紹介、また、観光 MaaS、地域交流 MaaS による地域の活性化ソリューションの紹介があり、地域課題解決に繋がる様々な取り組みを学ぶことができた。

また、主要ゾーンに加え、分野や業種の垣根を越えて新たにケーブルテレビサービスへのビジネス展開をはかる事業者が出展する「トライアル ZONE」では、ケーブルテレビによる地域課題の解決の実現に向けた最新技術、ソリューション、サービス等の展示があり、「主催者テーマ展示コーナー」では、ケーブルテレビ事業者が自治体関係者と連携し、各地で実施している地域課題解決に向けた様々なサービス事例の紹介や、次世代技術への取り組みなどがご紹介されていた。

各社ブース係員の丁寧な説明により、各社の特徴やアピールポイントを知ることができ、情報・知識を深める良い機会となった。

またリアル展示会後の 7 月 30 日から、技術展示会で開催された技術セミナーや開催期間中に配信された会場内オープンステージがアーカイブ配信されており、時間の制約で参加できなかったセミナーをじっくりと見ることができた。

＜参加者の感想、印象に残ったこと＞

- ・現在のケーブル技術は AI を活用しての映像解析、業務自動化、防災・防犯分野での異常検知など、現場課題を解決するための実装型 AI の導入が進んでいることを改めて認識できてよかった。
- ・普段の業務に関連ある測定器や工事に関する技術を見ることができて勉強になりました。
また、AI を活用した技術を知ることでもできて良かった。
- ・AI を使った映像解析や防犯、防犯分野のシステム開発の他に、柱の共架申請の補助システムが多く見受けられ、事務的な業務が一番現場の人間の負担になっているのではないかと思った。

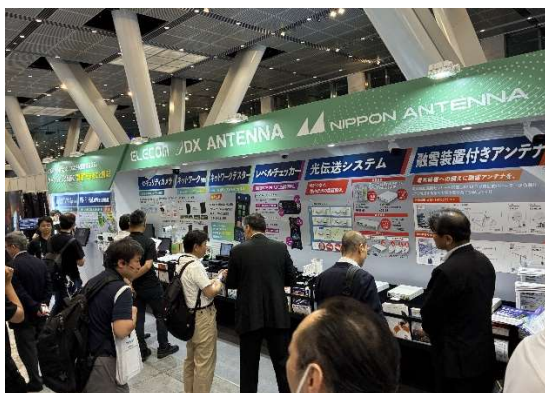
- ・昨年とほぼ同じの内容であった。
- ・ここ数年は、出店が限られており、目新しい物は少なかった。
ただ、最近問題となっている、共聴機器の生産終了に伴い、新古、中古機器の販売業者が出店しており興味をそそられた。
- ・ここ数年変わり映えしてないです。
時期の変更もあればうれしいです。
- ・ケーブルテレビ業界に関わる技術・製品に留まらず、情報通信全般の最新技術・製品に触れることができ非常に有意義であった。
その中でも画像処理技術やセンシング技術に関して、技術発展や利活用範囲の拡大に驚かされるものがあつた。また、個々の製品で更なる広帯域化やコンパクト化が進んでいることを実感することができた。



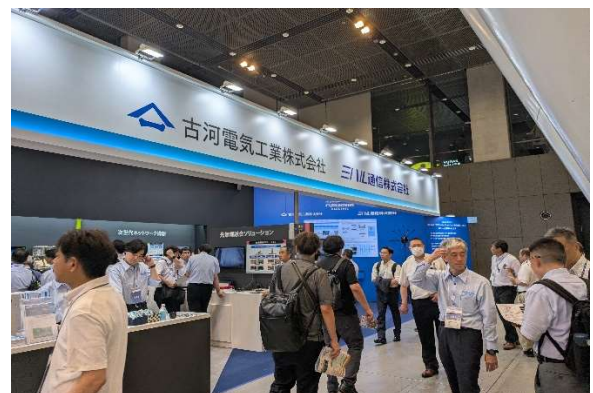
参加者



マスプロアンテナブース



DX アンテナブース



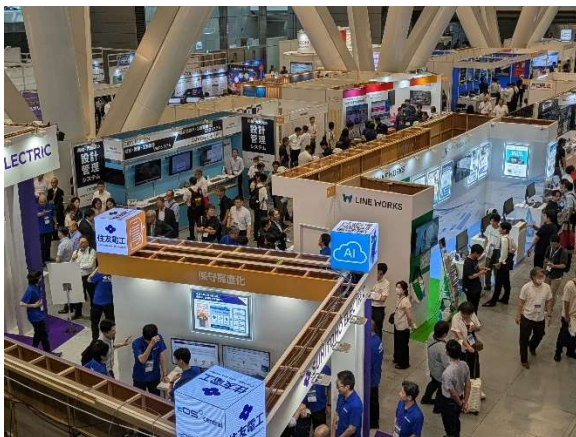
古河電気工業・ミハル通信ブース



主催者テーマ展示ゾーン



住友電工ブース



会場内の様子



会場内の様子

② 7/24(金) 9:10~11:40 JAL SKY MUSEUM 視察

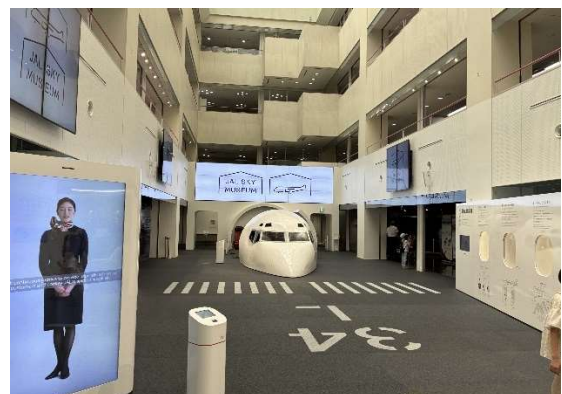
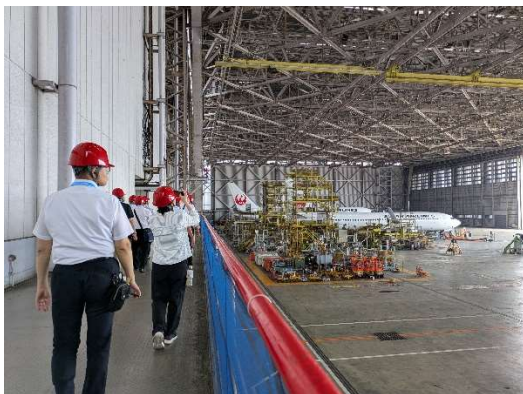
我々の業界と全く違う異業種の会社へ接し、業務への取り組み方、安全に対する考え方、顧客への接し方等々、我々の業務において参考にするべき所や共感するものを直接肌で感じ刺激を受けることで、今後の業務遂行へのフィードバックやモチベーションの向上に繋がることを期待して視察を行った。

＜参加者の感想、印象に残ったこと＞

- ・ 普段は遠目でしか見られない航空機を間近で見学出来て興味深いものでした。また、ガイドさんの説明も裏話などを交えた説明で大変面白かった。
- ・ 飛行機の歴史を知ることができたり、格納庫見学で飛行機を間近で見ることができたりと楽しく視察させていただきました。
大変な整備によって飛行機が利用できることを改めて実感しました。
- ・ 航空機について長い間興味があったため、間近で見学するという大変いい経験が出来たと思う。ガイドの方の説明も面白く、さらに航空機について興味がわいた。
- ・ 前回ANAの見学と大体同じであった。

- ・どうしても、前回見学した ANA に比較してしまい、少し落ちる様に感じた。
 - ・良かったのですが、前に ANA の見学をしているので感動は少なかった。
 - ・ANA に引き続き JAL も見学し、両社の比較も出来て良かったです。
 - ・大型機械の整備工場を視察するという、普段できない体験は非常に有意義であった。
- 整然と整理された工場内の機器、器具を見学し、作業安全や作業品質の向上には作業場の整理整頓が重要であり、且つ、前提条件となることを痛感させられた。

参加者



③その他意見他

- ・CATV 技術協会四国支部の皆様や協会メンバーの皆様と日常業務を離れて、親睦を深めることができました。
- ・ケーブル技術ショーでは、普段取引をさせていただいている企業さんにご挨拶ができ、名前と顔を覚えてもらう機会になったのではないかと思います。
また、参加された協会会員の方々から学ばさせていただくことは多く、このような機会を設けていただけたことを大変ありがたく思います。
- ・CATV 技術ショーは仕事とも関連し、非常に役立ちます。
翌日の視察も異業種の会社に訪問できるので、非常に楽しみです。今後も続けてください。

以 上